

平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月7日

上場会社名 シンフォニアテクノロジー株式会社  
 コード番号 6507 URL <http://www.sinfo-t.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 古谷 浩三  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部 総務秘書グループ長 (氏名) 中村 達也

TEL 03-5473-1800

四半期報告書提出予定日 平成30年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	56,469	6.0	1,706	28.3	1,696	7.2	1,228	27.6
29年3月期第3四半期	53,283	4.9	1,329	74.9	1,582	111.0	962	115.4

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 3,349百万円 (87.8%) 29年3月期第3四半期 1,783百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年3月期第3四半期	8	26	—	—
29年3月期第3四半期	6	47	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	99,759	—	37,525	—	37.6	—
29年3月期	97,489	—	35,219	—	36.1	—

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 37,525百万円 29年3月期 35,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
29年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年3月期期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭 創業100年記念配当 2円00銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	95,000	12.8	7,600	45.6	7,000	28.6	4,900	23.2	32.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	148,945,611 株	29年3月期	148,945,611 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

30年3月期3Q	268,059 株	29年3月期	261,569 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	148,681,136 株	29年3月期3Q	148,689,640 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。  
なお、連結業績予想についての事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

※ (別添資料) 平成30年3月期 [2017年度] 第3四半期決算補足説明資料(連結)

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年12月31日)における当社グループを取り巻く経営環境は、米国は良好な雇用情勢と個人消費により堅調さを維持しており、中国は規制強化などによる内需の減速がみられたものの、外需の伸びに支えられ好調に推移しました。国内においても、公共投資は弱含んだものの、民間設備投資は省人化投資を中心に回復の兆しがみられ、景気は総じて緩やかな回復が続きました。

このような景況の下で、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、連結売上高につきましては564億69百万円(前年同四半期比6.0%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は17億6百万円(前年同四半期比28.3%増)、経常利益は16億96百万円(前年同四半期比7.2%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億28百万円(前年同四半期比27.6%増)となりました。

なお、当社グループの事業構造として、公共・社会インフラ等の設備関連機器の売上が第2四半期(7～9月)及び第4四半期(1～3月)に集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

モーション機器事業は、モーションシステム機器、航空宇宙機器用電装品、電磁クラッチ・ブレーキ等の増加により、事業全体の売上高は238億89百万円(前年同四半期比9.0%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は3億82百万円(前年同四半期比90.7%増)となりました。

パワーエレクトロニクス機器事業は、振動機器、公共・社会インフラ等の設備関連機器、クリーン搬送機器等の増加により、事業全体の売上高は223億22百万円(前年同四半期比10.3%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は17億5百万円(前年同四半期比71.4%増)となりました。

サポート&エンジニアリング事業は、設備工事の減少等により、事業全体の売上高は102億57百万円(前年同四半期比7.9%減)となりました。損益面につきましては、営業損失は3億29百万円(前年同四半期は営業利益1億22百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

## (総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は997億59百万円となり、前連結会計年度末より22億70百万円増加いたしました。これは、主としてたな卸資産が57億4百万円、投資有価証券が26億52百万円それぞれ増加したこと、受取手形及び売掛金が56億38百万円減少したこと等によるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は622億34百万円となり、前連結会計年度末より35百万円減少いたしました。これは、主として未払法人税等が12億22百万円減少したこと、支払手形及び買掛金が5億95百万円増加したこと等によるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は375億25百万円となり、前連結会計年度末より23億5百万円増加いたしました。これは、その他有価証券評価差額金が18億51百万円増加したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの平成30年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上高950億円、営業利益76億円、経常利益70億円、親会社株主に帰属する当期純利益49億円となる見込みであり、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

(注) 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,062	5,876
受取手形及び売掛金	31,458	25,819
商品及び製品	1,231	1,227
仕掛品	8,216	13,272
原材料及び貯蔵品	5,359	6,010
その他	2,319	2,321
貸倒引当金	△34	△27
流動資産合計	55,613	54,500
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,944	10,785
土地	14,554	14,572
その他(純額)	4,214	4,640
有形固定資産合計	29,714	29,999
無形固定資産	1,438	2,080
投資その他の資産		
投資有価証券	8,498	11,151
その他	2,272	2,076
貸倒引当金	△48	△48
投資その他の資産合計	10,723	13,179
固定資産合計	41,875	45,259
資産合計	97,489	99,759

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,595	18,190
短期借入金	14,500	15,807
未払法人税等	1,269	46
受注損失引当金	338	384
その他	8,926	9,525
流動負債合計	42,629	43,955
固定負債		
長期借入金	12,304	10,488
役員退職慰労引当金	93	88
環境対策引当金	388	363
退職給付に係る負債	3,893	3,777
その他	2,960	3,561
固定負債合計	19,640	18,279
負債合計	62,269	62,234
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,156	10,156
資本剰余金	452	452
利益剰余金	17,916	18,103
自己株式	△65	△67
株主資本合計	28,460	28,645
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,361	5,213
繰延ヘッジ損益	—	△0
土地再評価差額金	3,913	3,913
為替換算調整勘定	164	233
退職給付に係る調整累計額	△681	△480
その他の包括利益累計額合計	6,758	8,879
純資産合計	35,219	37,525
負債純資産合計	97,489	99,759

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	53,283	56,469
売上原価	42,088	44,308
売上総利益	11,194	12,160
販売費及び一般管理費	9,864	10,453
営業利益	1,329	1,706
営業外収益		
受取利息及び配当金	142	180
為替差益	199	—
その他	154	63
営業外収益合計	496	244
営業外費用		
支払利息	162	145
その他	81	107
営業外費用合計	243	253
経常利益	1,582	1,696
特別損失		
関係会社事業損失	75	—
特別損失合計	75	—
税金等調整前四半期純利益	1,506	1,696
法人税等	544	468
四半期純利益	962	1,228
親会社株主に帰属する四半期純利益	962	1,228

四半期連結包括利益計算書  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	962	1,228
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	854	1,851
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△175	68
退職給付に係る調整額	142	201
その他の包括利益合計	821	2,121
四半期包括利益	1,783	3,349
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,783	3,349
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,907	20,239	11,136	53,283	—	53,283
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,194	1,416	2,418	5,029	△5,029	—
計	23,101	21,655	13,555	58,312	△5,029	53,283
セグメント利益又は損失 (△)	200	994	122	1,318	11	1,329

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,889	22,322	10,257	56,469	—	56,469
セグメント間の内部 売上高又は振替高	894	1,202	2,826	4,923	△4,923	—
計	24,783	23,525	13,083	61,392	△4,923	56,469
セグメント利益又は損失 (△)	382	1,705	△329	1,758	△52	1,706

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

# 平成30年3月期〔2017年度〕 第3四半期決算補足説明資料(連結)

平成30年2月7日

シンフォニアテクノロジー株式会社

## 1. 決算概要

(単位:百万円)

		2016年度	2017年度	前年同期比増減	
		第3四半期累計(A)	第3四半期累計(B)	(B) - (A)	増減率
売上高		53,283	56,469	3,185	6.0 %
営業利益	(%)	2.5%	3.0%	0.5%	28.3 %
		1,329	1,706	376	
経常利益	(%)	3.0%	3.0%	0.0%	7.2 %
		1,582	1,696	114	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(%)	1.8%	2.2%	0.4%	27.6 %
		962	1,228	265	

## 2. セグメント別情報

### (1) 売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2016年度	2017年度	前年同期比増減	
		第3四半期累計(A)	第3四半期累計(B)	(B) - (A)	増減率
モーション機器	売上高	21,907	23,889	1,982	9.0 %
	営業利益	200	382	181	90.7 %
パワーエレクトロ ニクス機器	売上高	20,239	22,322	2,083	10.3 %
	営業利益	994	1,705	710	71.4 %
サポート& エンジニアリング	売上高	11,136	10,257	879	7.9 %
	営業利益	122	329	452	-
調整額	売上高	-	-	-	-
	営業利益	11	52	63	-
合計	売上高	53,283	56,469	3,185	6.0 %
	営業利益	1,329	1,706	376	28.3 %

## (2) 受注高

(単位:百万円)

	2016年度 第3四半期累計(A)	2017年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
モーション機器	29,259	29,123	136	0.5 %
パワーエレクトロニクス機器	26,566	28,686	2,120	8.0 %
サポート&エンジニアリング	15,446	13,060	2,385	15.4 %
合計	71,271	70,870	401	0.6 %

## (3) 受注残高

(単位:百万円)

	2016年度 第3四半期累計(A)	2017年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
モーション機器	24,822	27,006	2,184	8.8 %
パワーエレクトロニクス機器	20,861	24,101	3,240	15.5 %
サポート&エンジニアリング	9,133	9,118	15	0.2 %
合計	54,817	60,226	5,408	9.9 %

## 3. 海外売上高

(単位:百万円)

	2016年度 第3四半期累計(A)	2017年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
海外売上高	12,585	13,370	785	6.2 %
海外売上高比率(%)	23.6%	23.7%	0.1%	

## 4. 設備投資、減価償却費及び研究開発費

(単位:百万円)

	2016年度 第3四半期累計(A)	2017年度 第3四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
設備投資	1,561	2,417	855	54.8 %
減価償却費	1,456	1,532	75	5.2 %
研究開発費	1,526	1,620	94	6.2 %